

11

10.18(月)

11:00~ 配信開始

文学部
文化史学科

やま だ とおる

山田 徹 准教授

足利将軍と京都

—大学で学ぶ「歴史」—

メッセージ

文化史学科ではどうのことを学ぶの？本学キャンパスゆかりの室町幕府を素材に、その一端を紹介します。

概要

これまで皆さんは、小学校・中学校・高等学校で教科としての「歴史」を学んできたと思います。また、世間にはさまざまなかたちで「歴史」に関する情報があふれています。しかし、大学で「歴史」を学ぶというのは、そういう「歴史」とは少し違うところがあります。

本講座では、同志社大学今出川キャンパスのすぐそばにあった室町幕府というものを素材にしつつ、そのような点を説明していきます。なるべく客観的に判断できるように情報を集めること、当時の人たちのものの見方や考え方を汲み取ること、より広い視野から個々の事象を位置づけること、などといった重要な点を順次お話ししたいと考えています。それによって、皆さんが教科として学んでいる「歴史」の前提にどのような学問的な営みがあるのか、そして入学された方が大学でそれらをどのように学んでいくのかなどについて、お伝えできればと思っています。